

令和6年度 北播磨地域づくり活動応援事業 補助団体一覧(高校生ふるさと活性化事業)

	団体名	事業名	補助額 (千円)	事業内容
1	西脇北高等学校ボランティア部 (県立西脇北高等学校)	カブトムシの里プロジェクト～里山整備で防災学習～	200	竹林の整備等里山整備活動行うことで、土砂災害や自然災害の軽減を図るとともに、竹を活用したワークショップを開催することで、地域との交流を図る。
2	ONO Business Branding Lab (県立小野高等学校)	地域企業をブランディング～ONO Business Branding～	200	高校生のクリエイティブな視点やデザイン能力、商業を学ぶ学生の情報収集やデータ分析を生によって、地域企業のブランディング戦略の支援を行う。
3	OTH work shop (県立小野工業高校)	OTH work shop	200	小野市内の保育園や福祉施設とイベントを共催する。高校生が中心となって、幅広い世代と交流することで、地域内の結び付けを強めるとともに、高校生自身郷土愛の醸成を図る。
4	EBO(Educaion By Ono) (県立小野高等学校)	ボードゲームから生み出される子ども教育	200	コミュニケーション能力向上に向けたカードゲーム等を作成し、地域の小学校やコミュニティセンター等で行うイベントで活用することで、地域の方とのつながりを強化することで、地域への愛着の醸成を図る。
5	兵庫県立西脇高等学校家庭クラブ (県立西脇高等学校)	SDGs×播州織でコミュニティづくり!	200	親子ソーイング教室や、子ども服ファッションショー、播州織を使ったワークショップを展開し、播州織を通じた人と人のつながり、コミュニケーション機会の増大を図る。
6	ONO活性化実行委員会 (県立小野工業高等学校)	”ONO”をプロデュースIV	200	令和5年度に作成した地域の魅力発信ゲームを改良のうえ、ゲームを活用した教育プログラムを提案、実践することにより、若年層からの地域教育を可能とする。また、地域の魅力を引き出す商品開発や行事を行うことで、地域へのさらなる愛着の醸成を図る。
7	地域とつながる西工プロジェクト (県立西脇工業高等学校)	情報技術活用能力向上支援活動	200	ロボットワークショップや、ロボットのコンテストを開催するなど、ものづくり体験の場を設けることで、情報技術活用能力の向上や、小中学生の知識・技能の習得を促進を図る。
	計		1,400	